別表第三付表第一（第一条関係）

使用方法
本APIを使用してOAuth2.0アクセストークンの無効化を要求する。 正常に処理が完了した場合は、アクセストークンの無効化が実施される。正常に処理されなかった場合は、失敗した理由がエラーメッセージとして返却される。 Content-typeにapplication/x-www-form-urlencodedを指定してデータを送信する形式でリクエストし、JSON形式で返却される。 HTTPメソッド：POST リクエストヘッダー：Content-Type: application/x-www-form-urlencoded
留意事項
本APIが正常に終了またはアクセストークンが既に無効の場合は、HTTPステータスコード200とJSON形式のレスポンスオブジェクトが返却される。（付表第２を参照） 送信したパラメータのチェックにてエラーとなった場合は、HTTPステータスコード400とJSON形式のレスポンスオブジェクトが返却される。（付表第２を参照） 未登録のクライアントの場合は、HTTPステータスコード401とJSON形式のレスポンスオブジェクトが返却される。（付表第２を参照） 処理が30秒以上経過した場合は、タイムアウトとなる。タイムアウトが発生した場合、原則HTTPステータスコード500番台のエラーが返却される。（JSON形式では返却されない）※目安として30秒と記載しているが、性能テストを踏まえ、適切なタイムアウト時間を設定されたい サービスメンテナンス時も同様に原則HTTPステータスコード500番台のエラーが返却される。（JSON形式では返却されない） 上記以外の想定外エラーが発生した場合は、HTTPステータスコード503とJSON形式のレスポンスオブジェクトが返却される。（付表第２を参照） ※1 【必須】　：「◎」・・・ パラメータまたはオブジェクトが必ず出現する。

リクエストID	oauth/v1/revoke_R01

パラメータ

項番	パラメータ名	項目名	項目説明	必須 ※1	データ型	文字種	データ長 桁数	検索方法	備考
1	token	トークン	無効化をするトークン文字列	◎	文字列	半角英字記号	-		アクセストークンの文字列を指定
2	token_type_hint	トークンの種類	無効化をするトークンの種類	◎	文字列	半角英字記号	12		"access_token"で固定
3	client_assertion_type	クライアントアサーションタイプ	利用するOAuth2.0のクライアントアサーションタイプ	◎	文字列	半角英数字記号	54		"urn:ietf:params:oauth:client-assertion-type:jwt-bearer"で固定
4	client_assertion	クライアントアサーション	クライアントIDとクライアントシークレットから作成したクライアントアサーションJWT	◎	文字列	半角英数字記号	-		生成方法は「付表第３」参照